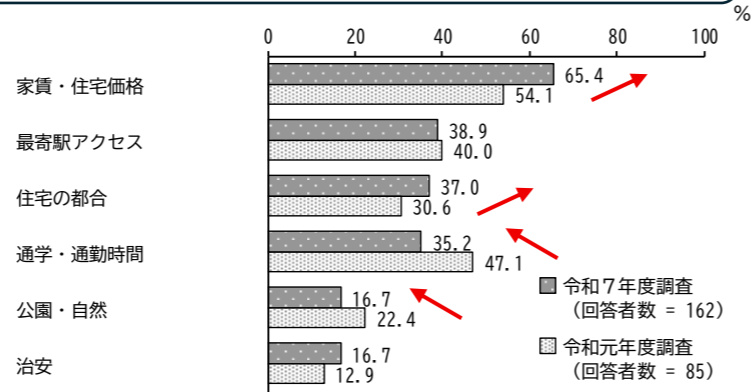


大山崎町第5次総合計画策定のためのアンケート調査報告書【転入者・転出者調査】

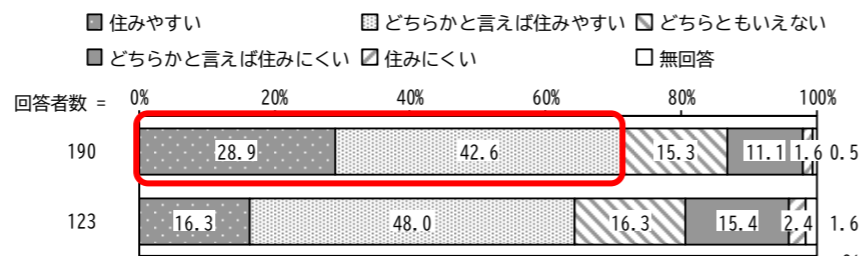
1 転入者調査結果

大山崎町での暮らしについて、住みやすさの評価は概ね高いものの、一部に住みにくさを感じる人もいます。転入するにあたって大山崎町に決めた・決めていた理由について、「家賃・住宅価格」「最寄駅アクセス」が上位に挙がっています。大山崎町が住みやすいと思う理由について、周辺のまちへの交通の便が良さ、自然環境の良さが挙げられています。

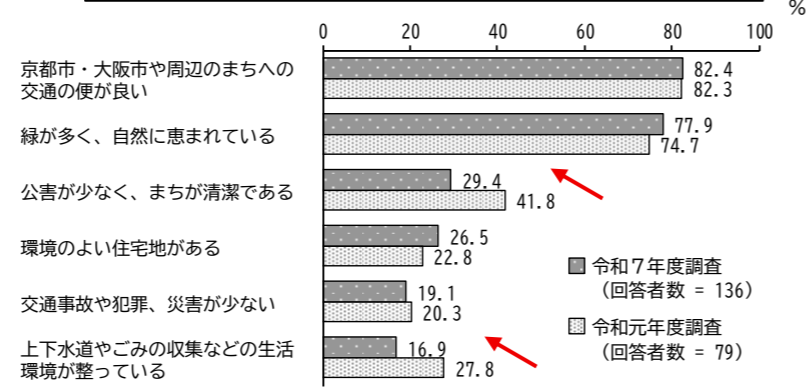
■転入するにあたって大山崎町に決めた・決めていた理由について、「家賃・住宅価格」が65.4%と最も高く、次いで「最寄駅アクセス」が38.9%、「住宅の都合」が37.0%。令和元年度調査と比べて「住宅の都合」「家賃・住宅価格」が増加。「通学・通勤時間」「公園・自然」が減少。(問11)



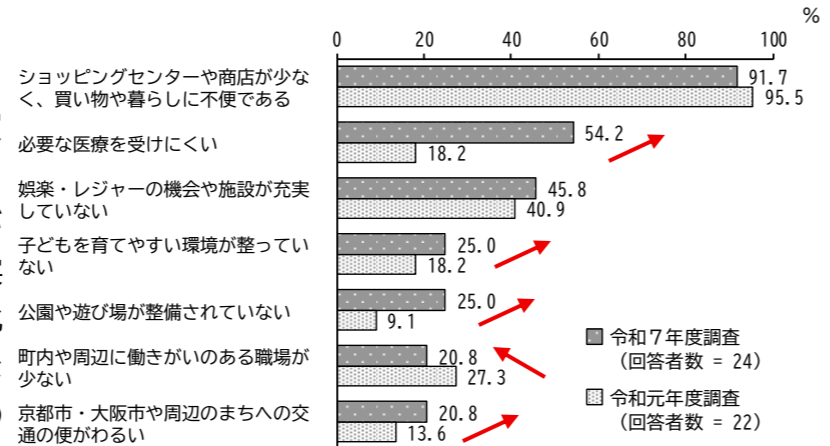
■大山崎町が住みやすいと思う転入者は71.5%。令和元年度調査(64.3%)と比べて増加。(問12)



■大山崎町が住みやすいと思う理由について、「京都市・大阪市や周辺のまちへの交通の便が良い」が82.4%と最も高く、次いで「緑が多く、自然に恵まれている」が77.9%、「公害が少なく、まちが清潔である」が29.4%。令和元年度調査と比べて「公害が少なく、まちが清潔である」「上下水道やごみの収集などの生活環境が整っている」が減少。(問13)



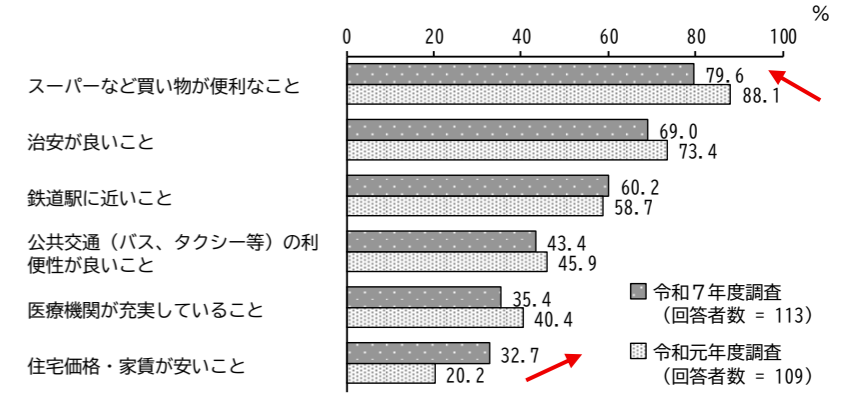
■大山崎町が住みにくいと思う理由について、「ショッピングセンターや商店が少なく、買い物や暮らしに不便である」が91.7%と最も高く、次いで「必要な医療を受けにくい」が54.2%、「娯楽・レジャーの機会や施設が充実していない」が45.8%。令和元年度調査と比べて「子どもを育てやすい環境が整っていない」「公園や遊び場が整備されていない」が増加。「町内や周辺に働きがいのある職場が少ない」「京都市・大阪市や周辺のまちへの交通の便がわるい」「必要な医療を受けにくい」「公園や遊び場が整備されていない」が増加。「町内や周辺に働きがいのある職場が少ない」が減少。(問14)



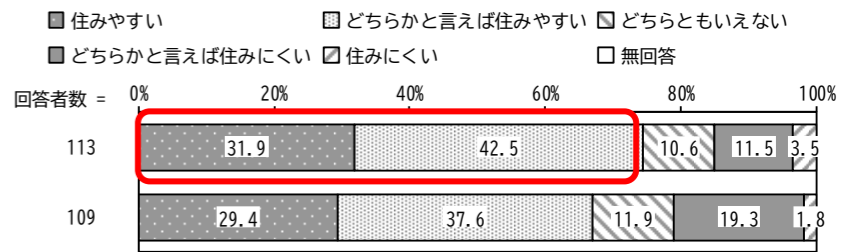
2 転出者調査結果

住む場所を選ぶ際に重視することについて、「スーパーなど買い物が便利なこと」「治安が良いこと」「鉄道駅に近いこと」が上位に挙がっています。大山崎町が住みにくいと思う理由について、買い物や暮らしの不便さ、周辺のまちへの交通の便の悪さ、文化・スポーツや娯楽・レジャーの機会・施設の不足が挙げられています。

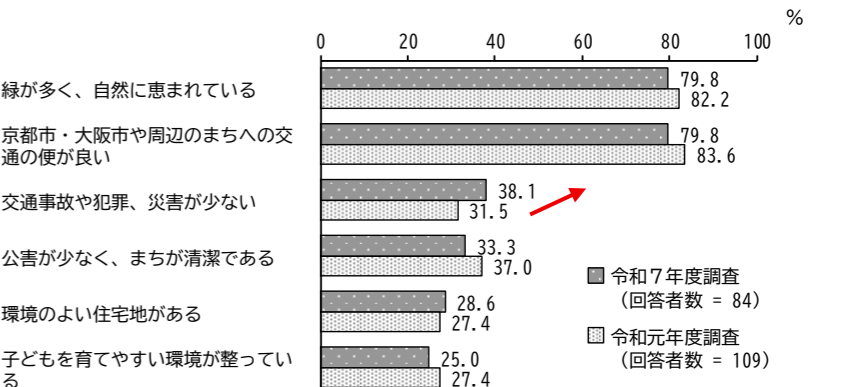
■住む場所を選ぶ際に重視することについて、「スーパーなど買い物が便利なこと」が79.6%と最も高く、次いで「治安が良いこと」が69.0%、「鉄道駅に近いこと」が60.2%。令和元年度調査と比べて「住宅価格・家賃が安いこと」が増加。「スーパーなど買い物が便利なこと」が減少。(問14)



■大山崎町が住みやすいと思う転出者は74.4%。令和元年度調査(67.0%)と比べて増加。(問10)



■大山崎町が住みやすいと思う理由について、「緑が多く、自然に恵まれている」「京都市・大阪市や周辺のまちへの交通の便が良い」が79.8%と最も高く、次いで「交通事故や犯罪、災害が少ない」が38.1%。令和元年度調査と比べて「交通事故や犯罪、災害が少ない」が増加。(問11)



■大山崎町が住みにくいと思う理由について、「ショッピングセンターや商店が少なく、買い物や暮らしに不便である」が76.5%と最も高く、次いで「京都市・大阪市や周辺のまちへの交通の便がわるい」が41.2%、「文化・スポーツを楽しむ機会や施設が充実していない」が35.3%。令和元年度調査と比べて「町内や周辺に働きがいのある職場が少ない」「文化・スポーツを楽しむ機会や施設が充実していない」「必要な医療を受けにくい」が増加。「ショッピングセンターや商店が少なく、買い物や暮らしに不便である」が減少。(問12)

